

母さんが父さんには
もったいないほどの
美人だったので寝取って
自分のモノにして1年後

黒野タイツ



急な知らせ、さぞ驚いたことでしょう
無事に暮らしてますか？

オレと母さんが父さんのもとを去って
もう1年が経ちますね

まずは突然の失踪をお詫びします

母さんのことについてなのですが、
元気にはしてますよ

母さんなら、今、いつも通り

息子であるオレの
ケツの穴を舐めています



びっくりしましたか？

オレと母さんがこんな関係だったということに

それとも母さんが、男のケツの穴を
平気で舐めるような女だったというのと？





でも、オレと母さんってのは、
こんなの普通のことなのですよ
父さんは一度もしてもらったこと
ないかもしれないけど

オレと母さんのセックスでは
アナル舐めから玉舐め、そして
フェラチオの流れはいつも通りで、
まったく普通のことなのです

とは言っても、急にこんなことを聞いても
きつと混乱するばかりでしょう

だから鈍い父さんに、順を追って話します

父さんはちつとも気付いてなかったみたいですが、
オレと母さんが母子から男女の仲になったのは
今から3年くらい前……

オレ、常々思ってたんです

母さんは父さんにはもったいない女だって

あんなに美人で氣立てのいい母さんって

なんの取り柄もない
しがないサラリーマンの父さん

そしてそんな父さんなんかより、

オレの方がずっと母さんにふさわしいって



だからオレ、

母さんのことを寝取りました



後から母さんに聞いたのですが、
父さんのチ○ポはずいぶん小さいらしいですね

よほど夫婦生活に不満があったのか、
母さんはオレのチ○ポにあったという間に
どハマりしてしまいました



もちろん、最初の頃は母子でのセックスに
かなりの抵抗感があったみたいですが、



オレのチ○ポの気持ち良さには抗えず、

すぐに自分から股を開いて求めるように



父さんは本当に、
まったく気付いてなかったみたいだけど、

その日以降、オレと母さんは父さんに隠れて
ほとんど毎日セックスしてたんですよ

父さんが仕事に行ったり、
留守のときはもちろん、





お互いに慣れてくるとそれだけでは飽き足らず、
やがて父さんが家にいてもお構いなし

見つからないようにフエラしてもらったり、
後ろからチ○ポを突っ込んだり

そういえば母さん、夜中にしょっちゅう
トイレに行っていましたよね？

あれ実は、
トイレに行ってたんじゃないくて
オレの部屋に来てチ○ポに跨って
腰を振りに来てたんですよ



それに、覚えてますか？

オレがよく母さんの買い物に荷物持ちとかなんとか、
適当な理由をつけてついて行っていたのを

あれもウソで、実はあの時間、
オレと母さんはラブホに行って
セックスしまくってたんですよ

もちろん、ラブホ代は父さんの稼いだお金で



それと母さん、ある時期から何かと理由をつけて、
父さんとのセックスを断るようになったでしょう？

あれ、実はオレが命令してさせないようにしてたんです



まあ、そのほかにもいるいるあったのですが
その辺りは割愛するとして、

やっぱり、父さんに隠れてセックスし続けるのは
面倒くさいってことで、母さんと相談して
部屋を借り、家を出たのが約1年前

そして、今に至るわけです

ところでどいつして今回、
急に父さんに連絡する気になったのかというところ

本当は、連絡するつもりはなかったのですがー

父さんに、初孫が誕生することになったからです





とは言っても、オレと母さんの子だから
父さんにとって孫になるのか子供になるのか

まあ、全然いじわるしないでしょっから
じじいでもいじわるですが

とにかく、母さんはオレと、
今までの人生で一番ってくらい幸せに
暮らしていますので、

我々のことは心配せず、
同封した離婚届にサインして、
父さんは父さんで自分の人生の幸せを
追求してください



奥付

タイトル：母さんが父さんには
もったいないほどの美人だったので
寝取って自分のモノにして1年後

発行・作者：黒野タイツ

- * この作品はフィクションです。
実在の人物、団体、事件、その他あらゆる名称とは
一切関係ありません。
- * この作品の登場人物はすべて成人です。
- * この作品は成人指定です。未成年者が購入、閲覧、
または未成年者に譲渡することを一切禁止します。
- * この作品を閲覧したことによって発生した
あらゆる損害(精神的損害等も含む)に対し、
当方は一切の責任を負いません。
- * この作品のすべてのコンテンツ(文章、画像等)を
権利者に許可なく無断で複製、転載、
インターネット上にアップロード、または閲覧、
ダウンロードできる状態にすることを国内、国外を
問わず一切禁止します。































